

仙台市立仙台商業高等学校「全日制課程（商業科）」のスクール・ポリシー

◎仙台市立仙台商業高等学校が取り組んでいることや目指すもの

取組方針：（「仙台市教育構想 2026」より）

基礎学力の向上と商業教育の基礎的・基本的知識の習得に重点を置き、資格取得を奨励します。また、組織の一員として社会の変化に柔軟に対応する創造性やコミュニケーション能力を身に付けた人材を育成するビジネス教育を推進します。

校 訓：「自律」、「友愛」、「創造」

学校教育目標：

- 1 基礎的な学力向上を図るとともに、主体的に学習に取り組み、自己実現を図る態度を育成する。
- 2 人権尊重の理念のもと、民主的な社会及び国家の形成発展に寄与する態度を育成する。
- 3 専門的な知識・技術を習得させ、社会の変化に柔軟に対応できる創造性豊かな人材を育成する。
- 4 遵法精神を養い、望ましい勤労観・職業観を確立させ、我が国及び国際社会の発展に貢献する職業人を育成する。

重点目標：

- 1 魅力と特色ある学校づくり
 - ①あいさつの励行
 - ②部活動の充実
 - ③地域連携・地域貢献
 - ④外部連携による教育活動
 - ⑤コミュニティ・スクールの充実
 - ⑥DXハイスクール
 - ⑦小中学校、保護者へのPR
- 2 新学習指導要領の着実な実施
 - ①ICTとAIを活用し、個別最適な学びと協働的な学びの推進
 - ②観点別評価の実施
 - ③生徒の困り感の把握、生徒の立場に立った教材研究
 - ④教材や資料のデジタル共有化
 - ⑤校内研究、公開授業の実施
- 3 社会人基礎力の育成
 - ①ルールの徹底
 - ②非認知能力と社会情動的スキルの育成
 - ③情報モラル教育の推進
 - ④3年間を見通したキャリア教育
 - ⑤高度な資格取得への挑戦
 - ⑥環境美化

<学校運営協議会で目指す重点目標>

- 4 挨拶と対話を通じたコミュニケーション能力の育成
 - 【学校】①コミュニケーション能力の向上を意識した学校生活
 - ②相手を思いやる行動、言動
 - ③モラル教育の推進
 - 【家庭】④家庭内での日常的な挨拶
 - ⑤こどもとの対話
 - ⑥こどもの話を最後まで聞く
 - ⑦スマートフォンを見ながら話をしない
 - 【地域】⑧高校生への声掛けと情報提供
 - ⑨ボランティア活動等の地域連携

1 グラデュエーション・ポリシー（卒業までに生徒にこのような力を養います）

- (1) 高い志を持ち、人と積極的に関わり、社会に貢献しようとする生徒を育成します。
- (2) 主体的に問題を解決する能力を身に付け、自己の進路達成に向け、果敢に挑戦する生徒を育成します。
- (3) 生き抜く強い意志と粘り強さを持ち、震災からの復興を力強く担っていける生徒を育成します。
- (4) 心豊かで心身ともに逞しく、自ら学ぼうとする意欲溢れる生徒を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー（このような学びを行います）

- (1) 仙台商業高校は、基礎学力の定着と主体的で探究的な学びとなる授業を推進し、深い学びを実践していきます。
- (2) 教科科目で身に付けた知識を教科横断的に活用する探究的な学びを通して、実社会の様々な場面で活用できる汎用的な能力を育成します。
- (3) 実社会で活用できるビジネススキルの習得を目指し、地域や企業との連携による実践的な学びを通して、商業の高い専門性を追求します。さらに高度資格取得に向けた学習を通して、主体的かつ積極的に取り組む姿勢を育みます。
- (4) 特別活動・部活動を通じ、人間関係形成、社会参画、自己実現を目指します。また、主体的で協働的な生徒の諸活動、ボランティア活動や商品開発による地域貢献活動等、多様な学びを教育課程と連携させるとともに、合理的かつ効率的、効果的な取り組みになるよう支援します。
- (5) 探究的な学習活動を通して、家庭・地域・企業・他校種との連携を深め、地域社会と協働し、活性化できる人材を育成します。

3 アドミッション・ポリシー（このような生徒を求めています）

失敗を恐れず、何事にも挑戦できる生徒を求めます。

- (1) 仙台商業高校への志望動機が明確であり、学習活動及び部活動ともに意欲的に取り組む生徒を求めます。
- (2) 基本的な生活習慣が身に付いており、学習成績及び人物ともに優れ、活力ある生徒を求めます。
- (3) 商業に関して強い関心を持ち、日常の学習や商業系の部活動をとおして高度の資格取得を目指す生徒を求めます。
- (4) 部活動・校外でのスポーツ活動で顕著な実績や優れた能力を有し、入学後も本校の部活動で活動する意志のある生徒を求めます。
- (5) 自分の将来に夢を持ち、その達成のために、日々努力できる生徒を求めます。

学校名	仙台市立仙台商業高等学校	課程	全日制
学科 (コース・部)	商業科	募集定員	320人

第一次募集（選抜方法等）	選抜順序	共通選抜 → 特色選抜		
	第2志望とすることができる学科・コース	なし		
	共通選抜			
	募集人数	192人（募集定員の 60 %）		
	学力検査:調査書	6 : 4		
	学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6 : 4とする。			
	特色選抜			
	募集人数	128人（募集定員の 40 %）		
	配点	1 調査書	97.5 点	合計 447.5 点
		国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を0.5倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を1.0倍にする		
2 学力検査		250 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする				
3 面接	100 点			
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点、調査書点及び面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する128人の150%の範囲に含まれる者(192人)を対象として行う。 学力検査点、調査書点及び面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、総合的に審査し、選抜する。 			
面接・実技・作文のうち実施するもの	面接	1 形態：集団面接 2 時間：20分程度 3 内容：(1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点：(1) 態度 10点 (2) 表現力等 90点 ※2日目に実施		

社会人特別選抜	無
----------------	---

第二次募集（選抜方法等）	配点	1 調査書	225 点	合計 625 点
		国語、数学、英語 : 全学年の評定を1.0倍にする 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする		
		2 学力検査	300 点	
	国語、数学、英語 : 各教科100点満点			
	3 面接	100 点		
1 形態：個人面接 2 時間：10分程度 3 内容：第一次募集と同じ 4 観点：第一次募集と同じ				
選抜方法	上記「配点」を基に、総合的に審査し、選抜する。			